



## クラウドの負荷測定でCloudBurstはベストの選択 Adobe Flash Playerの負荷テスト環境も高く評価

セミナーに参加して、試用版をダウンロードし、さらに検証を行いました」と話します。

その後、2011年2月にSilk Performerを正式に導入。まずはデータセンターで運用しているAXISMのインフラがどれくらいの負荷まで耐えられるのかを検証しました。このとき、マイクロフォーカスのサポートによりスクリプトをどのように記述すれば効果的なのかを繰り返し検証しています。

「Silk Performerの使い方を一通り理解した後、お客様の案件ごとに負荷テストを実施するための社内体制を確立しました。実施される試験の内容(問題データの量)に依存しますが、実績値から平均的な試験のデータ量を見積もった場合、完全な同時実施の限界は250名前後ということが把握できていたので、それを超える試験を実施したいというお客様には、必ず事前に負荷テストとパフォーマンステストを実施することにしています」(山崎氏)

また、顧客から3000名規模の試験の依頼があったときには、データセンターで運用している自社のシステムだけではリソースが足りないことから、試験システムを一時的に商用のクラウドサービス上に展開することで試験環境を構築。事前に、Silk Performer CloudBurstを利用した負荷テストを実施しています。

### The result

Silk Performerを導入したことで、100名~200名の利用者が、ログインから受験、採点までの操作を同時に実行する一連の負荷テストを、定期的に行うことができるようになりました。このとき人数や問題数、ダウンロードする画像の数などを変えること

で、どのような負荷がシステムにかかるかを容易に確認することもできます。

「以前は、お客様の試験が始まってから終了するまでの間、トラブルが発生しないか神経をすり減らしていました。現在では、Silk Performerで事前に負荷テストをしているので非常に安心感があります。Silk Performerによりシステム運用担当者の精神的負荷はほとんどなくなりました」(山崎氏)

また、オンプレミス環境はもちろん、クラウド環境で負荷テストができることもSilk Performerのメリットでした。クラウド環境で試験を実施する場合、サーバをどれだけスケールアウトすればいいのか手探りの状況でしたが、Silk Performer CloudBurstで事前に負荷テストを実施することで、必要なリソース量を把握できました。

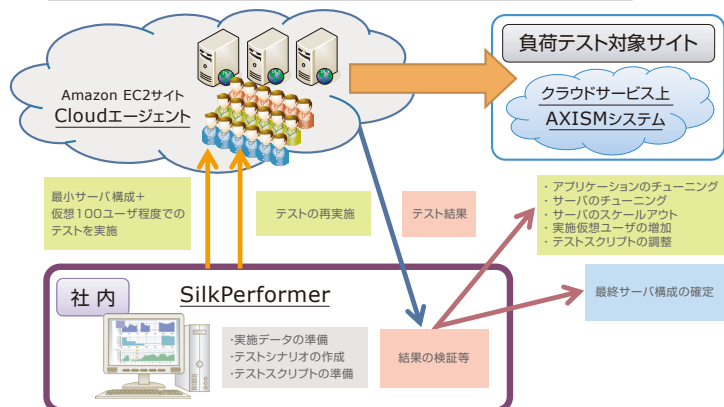
山崎氏は、「クラウド環境で試験を実施するにあたり、人海戦術や海外のサービスの利用など、さまざまな負荷テストの方法を検討したのですが、Silk Performer CloudBurstが最適な選択でした。我々のほしい機能を持っているのが、なぜいつもマイクロフォーカスなのか本当に不思議でした」と笑います。

さらに想定外の効果として、システムに大量の負荷をかけることで発生する問題が発見できたことが挙げられます。山崎氏は、「ミドルウェアやデータベースの設定、プログラムの問題、システムのボトルネックなど、パフォーマンスに関わるあらゆる問題を見つけることができるので非常に便利です。いまではなくてはならないツールです」と話します。

今後、イー・コミュニケーションズでは、FALCONでもSilk Performerによる負荷テストおよびパフォーマンステストを実施することを検討してい

ます。山崎氏は、「FALCONはFlash Playerを使っておらず、AXISMより問題数が限られているのですが、限界値の把握と底上げといった観点から負荷テストを実施する計画です。Silk Performerにより、潜在的なボトルネックを見つけることを期待しています」と話しています。

### Silk Performer CloudBurstを使用した際の負荷テスト測定実施



TEL:03-5413-4770  
http://www.microfocus.co.jp/

マイクロフォーカス株式会社  
〒106-0032 東京都港区六本木7-18-18  
住友不動産六本木通ビル9階

※記載の会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。  
本ユーザー事例の内容は2012年4月に作成したものです。